

まつかぜ

120号

2022年度冬号

薩南病院情報誌

発行日：令和5年1月16日

県立薩南病院南さつま市加世田高橋1968-4 電話：0993-53-5300 <http://hospital.pref.kagoshima.jp/satsunan/>



Index

- 医師紹介
- 委員会活動報告
クリニカルパス委員会
- お知らせ
職員募集



謹賀新年

- イベント活動報告
市民講座
緩和ケア研修



- 部署紹介
中材・手術室
- 縁の下の力持ち
中央監視



今回の表紙は検査室スタッフ



- 知って得する医療情報
AEDについて
- 新薩南病院進捗状況
- 編集後記



医師紹介

当院は内科・消化器内科・循環器内科・外科・放射線科に常勤医師がおりますが、患者さんにとっては『自分の症状について何科にいけばいいの?』と悩まれると思います。

今回は内科医師の藤崎先生と児玉先生を紹介します。ご自分の症状や不安があるときはぜひお声をかけてください。お二人とも気さくで一生懸命な若い女医さんです。



藤崎先生

診ている症状や病名

- ・生活習慣病などの慢性疾患や肺炎・貧血などの血球異常
- ・不明熱の精密検査・リンパ節腫大などを主に診ています。

医師を志したきっかけ

誰かの役に立つような仕事をしなく、また父が医療関係者であり小さい頃から医療になじみがあったことがきっかけかと思います。

こんな医師を目指しています

特に『血液疾患』でお困りの方を助けるスキルを身に着けたいです。また、我が子との時間も思いっきり楽しめるような『パワフルママ女医』を目指しています。

薩南病院で働いてみて

2020年度も薩南病院で働いていたのですが、患者さんから『おかえりなさい』と覚えていてくださり、声をかけてもらい大変嬉しかったです。

まだまだ未熟で、仕事・家庭・育児と奮闘しています。ご迷惑をおかけする点も多くありますが、よろしくお願ひします



児玉先生

診ている症状や病名

- ・循環器疾患
- ・高血圧・動悸・胸痛などを主に診察させていただいています。

医師を志したきっかけ

・実家が鹿児島大学病院の近くにあり、周りに医療関係者の家族が多かったことと、医師を目指す友達が多かったからか、自然と医師を志していました。

こんな医師を目指しています

患者様の悩みをしっかりと聞いてあげられ、安心して治療を任せられる医師を目指しています。まだまだ未熟で理想と現実のギャップに戸惑う日々です。

薩南病院で働いてみて

病院スタッフ間の風通しがよく働きやすいです。大学病院のように多くの診療科はありませんが、専門分野以外の病気についても知識と技術が必要で、『やりがいと責任』を感じる職場です。また開業医との関りが密接で南薩地域の医療のお手伝いができていると感じます。

春からは異動で他の病院勤務が決まっており、薩南病院勤務も残りわずかですが、よろしくお願ひします

患者さんが安心して手術や検査を受けられるように努力しています。



1病棟 病棟長
うちの 内野 郁世

内野さんから一言

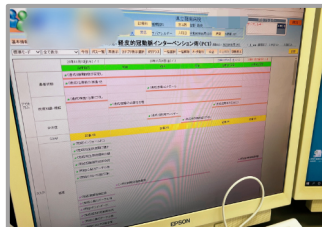
クリニカルパスは手術や検査の工程を患者さんと御家族、医療スタッフと共有し、医療の標準化を目指すためのツールです。

クリニカルパスとは、入院から退院までの治療・検査のスケジュールを時間軸に沿って記述した工程表です。現在当院では、四十五種類のパスを作成しており、内容は様々ですが、より内容が充実して、必要項目から退院まで、必要な検査、指示、看護計画や診療計画等が一覧で表示されています。

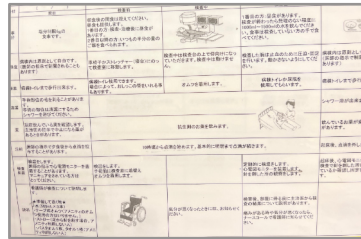
医療スタッフ側は、クリニカルパスを用いることで、治療計画に基づいた医師や看護師の役割が明確になり、責任や目標が明確になり、責任や目標が明確になり、責任や目標が明確になります。また、クリニカルパスは定期的な委員会で直し、より現場に即して使えます。

具体的な使用方法は、検査や手術予定入院の際に患者さんへ説明し、明用紙をお渡しして、医療スタッフに説明しながら、入院中に受けられる検査や手術の予定や手術後のリハビリなど、治療内容、食事や入浴などの生活の流れや十分ご理解頂き、安心して頂くように努めます。

患者さんや御家族は、「いつ、どの様に検査準備や検査を受けるのか?」といった具体的なスケジュールが把握しやすくなります。



医療スタッフは電子カルテで同じ内容の工程表を確認しながら医療を提供します。



患者さん側へは大型サイズの工程表を用いて説明させていただきます。

この工程表へ更新します。これにより、最適な医療の標準化が可能になります。今後も委員会を通して、新規パス作成やパス見直し評価を継続して、患者さんに安心できる医療の提供を行ってまいります。

お知らせ

薩南病院では、来年5月の開院に向けて職員募集を行っています。是非、新たな病院で一緒に楽しく働きませんか？
また、看護部においては家事や子育てと両立した働き方をサポートしていきます。

看護師・准看護師



看護事務補佐員

(看護クラーク)

看護補佐員

(看護補助者)



勤務日数は相談可能です！

家事や子育てと両立できるように支援します！

ブランクがあっても大丈夫です！



【問合せ先】
県立薩南病院



0993-53-5300

総務課 堂原または看護部 佐藤まで

イベント活動報告

市民講座

令和四年十一月十三日に二年振りに「市民講座」を開催しました。この講座は、地域に開かれた病院を推進するため、地域に向けた医療に関する教育・啓発活動として、毎年開催していましたが、新型コロナウイルス禍により、しばらく開催ができていませんでした。今年は南さつま市さんのご協力にて講演のみの開催となりました。



演者は、当院での新型コロナウイルス感染者診療を担当されている、総合内科部長の田中裕之医師に最新の新型コロナウイルスの情報や、正しい情報の選別方法などを詳しく御講演をしていただきました。

残念ながら、新型コロナウイルスは直ぐに消える事はありません。『正しい知識を持ちながら、感染リスクを最小限にした生活を送って行く』事が大切になります。今回の講演が、県民の皆さまが、安心して日常生活をおくれる一助になればと思います。



総合内科部長
田中 裕之 医師

緩和ケア研修

令和四年十月三十日に当院大会議室において、がん緩和ケア研修会を開催しました。

この研修会は、がん等の診療に携わる全ての医療従事者を対象とし、基本的な緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識や技術、態度を習得することを目的として1年に1回開催しています。

本年度は受講生として医師8名、看護師1名、精神保健福祉士1名の計一〇名が参加しました。

研修会では、県内において緩和ケアに携わる先生方やがん患者の支援を行っているNPO法人の方に講師を依頼し、当院の医師や看護師等も研修会のサポートとして加わりながら、がんの身体症状の改善や患者への支援、患者・家族等とのコミュニケーション、地域

連携による適切な治療・診療の場の提供などについて学びました。

当日は講義だけでなく、グループに分かれての事例検討、役割を交代しながら診療時のコミュニケーションセッションを実際に体験するロールプレイも実施し、受講生からは、「ロールプレイは違う立場からの視点で考えるよい経験になった」、「緩和ケアに限らず、今後の診療に活かしたい」などの感想がありました。



ロールプレイでは3人1組で医師役・患者役・観察者役を交代で体験しました。

受講生の皆さんには、研修会での経験を今後の診療に活かしていただければと思います。



部 署 紹 介

今回は患者さんの手術に携わる手術室のスタッフの御紹介させていただきます。

中材・手術室

不安な気持ちに寄り添うことを心がけています。

池田さんから一言

患者さん、御家族が少しでも安心して手術に臨んでいただけるよう、チームで取り組んでいきます。



中材・手術室師長
池田みすこ

今回は中央材料・手術室について紹介します。スタッフは看護師5名、看護補助者2名で構成されています。中央材料室の主な仕事は、病院内や手術で使用する器具の洗浄、滅菌をすることです。また、他に注射器や針などの材料の定数管理を行います。患者さんに使用するものがいつでも清潔な状態で確実に使えるよう努めています。当院の手術室は3部屋あり外科と内科の手術を行っています。基本は午後から手術を行っています。水曜日は午前中から外科の

手術を行っています。令和3年度は年間二百十二件の手術を行いました。そのうち二十四件は外科の緊急手術です。近年、当院でも腹腔鏡下の手術の件数が増加しており、昨年は全体の約8割が腹腔鏡下手術でした。手術は、手術を行う医師、器械出し看護師、巡回看護師のチームで行います。器械出し看護師は清潔ガウンを着用し、メスや器具を医師に渡す役割で、手術の進行を常に考え、とても集中力のいる仕事です。外回り看護師は手術がスムーズに進むよう術野で必要なものを器械出し看護師に渡したり、患者さんの血圧や脈拍、体温等を観察し医師に報告したりと様々なサポートを行っています。また、外回り看護師は患者さんが安心して手術に臨めるよう、手術前に術前訪問を行っています。術前訪問では直接患者さんとお会いして少しでも不安な気持ちが和らぐようお話しさせて頂いています。初めて手術を受ける患者さんも多く気持ちに寄り添えるよう心掛けていま

す。手術当日は私たち手術室看護師が病室に伺い患者さんとご家族と一緒に手術室へ行きます。その際、術前訪問に伺った看護師が行くことで少しでも安心して頂けたらと思っています。手術後には術後訪問を行い、手術を終えた患者さんとお話しさせて頂き、よりよい継続した看護が提供できるような努めています。手術は誰もが受けるというものはなく、患者さん・ご家族にとって人生の大きなイベントとなります。そのような患者さんに少しでも安心して手術に臨んでいただくようこれからもチームで協力し、患者さん一人一人に合ったよりよい看護が提供できるように日々努力して行きたいと考えています。

手術室スタッフの皆さん



中央監視



今回、中央監視室が日頃、行っている業務内容や機械設備等について紹介します。中央監視室のスタッフは5名、主に院内の医療機器を除く電気・空調・給排水設備等の諸設備全般にわたるすべての設備の運転操作のほか、監視、点検、整備及び、調整を行っています。そのほかに、外部業者が実施する各種設備の年次点検や検査も立会い、その日の当番が朝の院内巡



回をはじめ、空調の運転監視や記録・電話対応にあたります。他のスタッフは、日常業務として各セクションからの修理依頼や相談のほか、各種機械設備の定期点検を行います。古い機械が多く整備や調整が必要になってくる為、作業の際には特に注意しながら取り組んでいるところです。



病院内にとって重要な各種機械設備とその役割について簡単に説明します。電気設備（九六千六百Vを受け、各変圧器を経由することで、低圧二百V・百Vに変換し、一般用、非常用、無停電用に分けて送電しています。）蒸気ボイラー2台（蒸気でお湯を沸かし昼間用のお湯として使用。OP室や厨房、洗濯用として蒸気を送る。燃料は重油）・電気ボイラー1台（ヒーターでお湯を沸かし夜間用のお湯として使用。電気式）・冷温水発生機2台（全館系統冷暖房空調用、燃料はLPガス）・チャラス）・チャラス）1台（外来・病棟系統冷暖房空調用二十四時間対応。電気式）・非常用発電機1台（停電時の非常用電源、燃料は重油）これらの中には、当初から稼働している機械もあれば、新設して十分使える機械もあり移転後の行き先を心配する声もあります。

縁 の 下 の 力 持

薩南病院は多職種の方の力で成り立っています。今回は「中央監視」の皆さんにお話を伺いました。



新薩南病院 進捗状況

新薩南病院の工事は着々と進んでいます。当院のホームページで建築進捗状況を更新しています。

今回は施設内見学の特集を報告させていただきます。まだ工事中の部分が大半をしめておりますが、実際の現場を確認することで患者さんが療養しやすく、職員が働きやすい環境になりつつある事が分かります。

薩南病院といえば窓から見える松林がシンボルでしたが、新病院では、南さつま市を一望できるようになっています。



新病院では小児科や産科も開設されます。



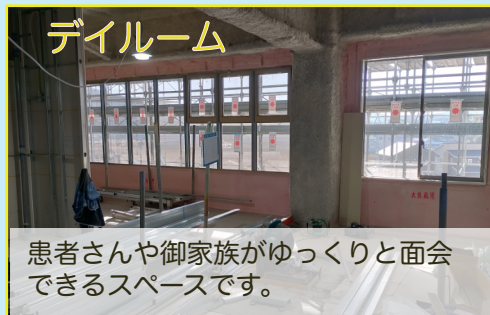
広くて静かなスペースが確保されています。



災害拠点病院としてヘリポートを設置しています。



現在の透析室より拡大され、より快適に治療を受けることができます。



患者さんや御家族がゆっくりと面会できるスペースです。



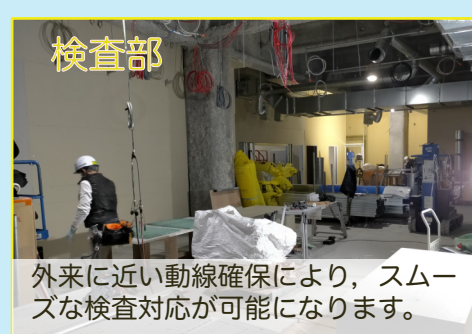
機能別に優れたレイアウトになっています。



広くて明るいスペースです。



一般調剤だけでなく、特殊な化学療法調剤スペースも確保されています。



外来に近い動線確保により、スムーズな検査対応が可能になります。



令和5年5月の開院に向けて、着々と建築が進んでいます。今後も皆さまが安心して治療ができる病院を目指して頑張っていきます！



AED (自動体外式除細動器) について

臨床工学士兼看護師 木原 淳

これからますます寒くなってきますね。心臓にとって厳しい季節ともいわれています。皆さんは「ヒートショック」を聞いたことはありませんか？ 冬場における激しい寒暖差により、血圧が急激に上がったりと下がりたりすることによって失神、脳卒中、心筋梗塞による心停止などを言います。今回は、この心停止を助ける機械「AED」についてお話します！

Q1/AED (自動体外式除細動器) って何？
いつでもどこでも誰にでも起こるかも知れない心停止。AEDはその心停止に対して電気ショックを流す機械です。電気ショックをしてあげることによって心停止を起した人を助けられるかもしれませ

Q2/AEDはなぜ必要なの？
皆さんの体に血液を流す役割の「心臓」。この心臓がけいれんを起こすことで心臓がうまく動きません。心臓が動かないと体に血液が流れない為、死んでしまいます。そんな時にAEDで心臓に電気ショックを流すこ

とで心臓が元の動きに戻る可能性があります。

Q3/心停止を起こしている人はどのくらい？
心停止を起こしている人は「1日約二百人」交通事故死者数が1日「十人」と言われているのを考えると、とても身近に潜んでいるのです。

Q4/AEDはどこにあるの？
病院のほかに、学校、ショッピングモール、駅、飲食店、市役所、運動施設などいたるところに設置されています。人が多く集まる施設、場所には設置されています。

Q5/AEDの見た目目は？



AEDが入っているボックス



AEDのケース（赤）と本体

Q6/AED使い方は？
①AEDの電源を入れる
②AEDの音声に従いAEDパッドを胸の左右に貼る

③電気ショックの必要な場合AEDの音声に従い「ショックボタン」を押す



Q7/救命処置 (胸骨圧迫とAED) と生存率は？

なにも対応しなければ、1分ごとに7〜10%ずつ死亡率が低下し、10分後には、ほぼ助かる可能性はなくなってしまう。胸骨圧迫とAEDの電気ショックによる適切な処置を行えば、1分ごとの救命率の低下を4%に抑え、10分後でも約60%の生存率を保つことがあります。

最後に
AEDは医療者ではなくとも使える機械です。倒れた人を一人でも助けるのは不可能です。とにかく倒れている人を発見したら、大声で人を集めみんなで助けましょう！！

編 集 後 記

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は大変お世話になりました。誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。新型コロナウイルス感染症拡大が私たちの生活に影響を与え始めて3度目のお正月です。みんなで食べた飲み飲んだりしながら、ワイワイ騒いでいた生活が随分昔の事のように思われますが、これからもコロナと共に生活することは避けられないようです。このような生活の中で自分なりの楽しむ方法を見つけている人は大勢いらっしゃると思います。ある人は、自宅の庭を一生懸命手入れすることに幸せを感じたり、またある人は、運動することでストレスを発散しています。大きな出来事ではありませんが、『おいしいものを食べた！』とか『ドラマが面白かった！』とか『空がきれい！』などと、些細なことかもしれないですが、日常生活の中に幸せを感じる瞬間があります。薩南病院情報誌

『まつかぜ』も、手に取っていただいた方が、少しでも元気になれるように、ほっとできるように、ちよつと頑張ってみようと思えるように、と願ひを込めて作成しています。拙い文章ではありますが、南薩地域の皆様への思いは詰まっておりますので、ぜひご一読ください。今更ですが『まつかぜ』というネーミングは、薩南病院を取り囲むようにそびえ立つ松に由来しています。ご存じの通り数多くの松が生育しています。が、それらは強風による風砂や塩害から私たちを守ってくれて、倒れることなく力強く立っています。数ヶ月後、薩南病院は村原に移転しますが、病院情報誌『まつかぜ』と共に、語り続けていきたいと思っています。この高橋の地での病院運営もあとわずかですが、どの場所でも来て下さる患者様にとって安心して治療を受けられるように取り組んで参ります。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



外来診療担当医一覧

令和5年1月4日現在

診療科	職名	氏名	月	火	水	木	金	
外科	院長	三枝 伸二	○	○		○	○	
内科	副院長(兼)内科部長	大橋 保	○		○	○		
内科	総合診療科部長	田中 裕之	○	○	(緩和ケア外来)	○	○	
	医長	大塚 薫行			○		○	
	医務技師	藤崎 真由	○			○		
	非常勤	兒玉 世利汝		○			○	
消化器内科	消化器内科部長	指宿 和成	○		検査のため 午前から休診	○		
	医長	原口 朋晋		○			○	
循環器内科	循環器内科部長	吉野 聡史	○		○		○	
	医長	伊東 伸洋	○		心筋シンチ 第2・4	○		
	医務技師	野崎 圭吾		○	心筋シンチ 第1・3・5		○	
外科	外科部長	青木 大	○	○	手術のため 午前から休診	○	○	
	消化器外科部長	安藤 慶	○	○		○	○	
	医長	下村 寛貴	○	○		○	○	
	病院事業管理者	福元 俊孝						
放射線科	部長	原田 治	○	○	○	○	○	
	非常勤	西森 宏雄					午後 (放射線治療)	
小児科	非常勤	西川 拓朗	毎週水曜日 予約制により実施(予防接種等)					
	非常勤	宮園 明典						
	非常勤	山崎 雄一						
特殊外来 (予約制)	血液外来	加藤 吉保	毎週火曜日					
	糖尿病外来 (非常勤)	竹之内 和則	毎月第2金曜日					
		藤崎 知園子	毎月第3金曜日					
		小濱 木の実	毎週火曜日午前					
	肝臓病外来	豊留 亜衣	毎月第1水曜日					
		谷山 央樹	毎月第3水曜日					
	ペースメーカー外来	循環器内科	毎週金曜日午後					
	緩和ケア外来	田中 裕之	毎週水曜日午後					
	緩和ケア外来 (精神腫瘍医)	始良病院から	毎月第4水曜日午後					
	乳腺外来	新田 吉陽	毎月第2・4木曜日, 第1・3木曜日午後					
		江口 裕可						
永田 綾子								
呼吸器外科外来	西島 浩雄	毎月第1・3木曜日						
禁煙外来	田中 裕之	予約制						

空欄の日は病棟勤務, 検査などです。

医師の診療日は急患対応や学会などの用務で変更になる場合があります。